

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.
施設の名称	山形県体育館及び山形県武道館	指定管理者 公益財団法人山形市スポーツ協会
所在地	山形市霞城町1番2号	県担当課 教育庁スポーツ保健課
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日	(電話番号) (023-630-2832)
検証期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日	

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況

① 管理・運営業務の履行状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により合計72日間の臨時休業や高校生以下利用禁止などの制限があった。 ・企画事業等の実施についても影響があった。 ・協定や「社会体育施設再開に向けたガイドライン」等に基づき適正に管理運営を行った。 	評価 A	<<評価の理由>> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営について、仕様書に沿って適切に行われている。 ・施設の老朽化に伴い、施設管理が難しい中、適切な修繕及び対応により、利用者に支障のないよう管理を実施している。 ・新型コロナウイルス感染症対策については、スポーツ庁や各競技団体のガイドラインを遵守し、適切に行っている。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴い、電気、水道の不具合が発生している。また、主競技場暖房設備ボイラーの部品供給が終了しており、不具合時の対応ができない状況である。実際に令和3年度不具合が生じ、復旧するまでに約2か月間要した。 	評価	<<課題等の原因分析>> <ul style="list-style-type: none"> ・県体育館・武道館は耐用年数を大幅に過ぎており、施設設備の老朽化が激しい。 ・施設設備の部品供給が終了し、修繕できない設備が有り、設備の更新等について検討が必要である。
課題、問題点への今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び設備の老朽化に対応するため、体育館及び武道館を利用するに当たっての必要な対策を精査する。 ・精査を踏まえ、計画的な修繕について検討する。 		

2 利用者からの要望等への対応

① 意見・要望等及びその対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの意見、要望等に対し可能な限り対応している。特に卓球台の小規模修繕等については早急に対応した。 ・コロナ禍における大会運営については、主催者との打合せにより感染対策を十分に行い開催している。 	評価 A	<<評価の理由>> <ul style="list-style-type: none"> ・用具の修繕などに関する利用者からの要望には、迅速・丁寧に対応している。 ・新型コロナウイルス感染症対策は、国及び県のガイドライン等に沿って利用者にも協力を求めながら実施し、大会運営では主催者との打合せを充分に行い感染対策を取り安全安心な大会開催となるよう対応している。
意見・要望等への今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き利用者の意見・要望や利用の実態を的確に把握し、サービスに反映していく。 ・利用者からの要望に対しては、今後とも可能な限り対応する。 		

3 指定管理者制度活用の効果

① サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの要望や備品の修繕に対しては、速やかに対応してきた。職員による開館前の清掃並びに点検作業や休館日の軽度な修繕等で、安全性の向上に努めている。 ・ウィズコロナでの活動のため、手指消毒液等の感染症対策に必要なものを常時切らさないよう定期的に職員が見回り、利用者の安心につながるよう努めた。 	評価 A	<<評価の理由>> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの要望や意見には、可能な限り速やかに利用者の思いに沿って対応しており、満足度の向上につながっている。 ・新型コロナウイルス感染症対策には、職員一丸となってきめ細やかに対応しており、施設の安全性を高めている。
② 経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費の節減については、職員による節水、節電はもちろんのこと、利用者の意識の向上も大きな要因である。また、水飲みを「自動給水機」にしたことで節水につながっている。 ・修繕費については、職員によるこまめな点検等により、計画的な修繕を行えたことで経費の節減につながった。 	評価 A	<<評価の理由>> <ul style="list-style-type: none"> ・常に利用者目線で丁寧な運営を行っていることから節水、節電に利用者からの協力も有り、光熱水費が節減できている。 ・ウィズコロナでの運営で感染対策費用が増す中、複数の体育施設の管理を行っている強みを活かし、消耗品を一括購入するなどの工夫及び職員の体育館施設管理のノウハウを活かした修繕により、経費の節減を図っている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を行ううえで、必要な各種業務委託や物品購入等、山形県内企業との契約を原則とした。特に電気料金については、引続き「やまがた新電力」と継続契約した。 ・山形県認証「お古紙くださいりサイクルシステム」を採用し分別とゴミの削減に努め、事業系古紙のリサイクルに努めている。 	評価 A	<<評価の理由>> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業との業務委託等を原則とすることで、地域の雇用の確保と経済活性化に寄与している。 ・山形市と市内企業が中心となった古紙リサイクルシステムに継続して加入しており、県が推奨する循環型社会の構築に貢献している。

総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理者としての意欲と責任感を持って日々の業務にあたっており、適切に施設管理がなされている。 ・施設設備や備品の老朽化による不具合があるなかで、日常の安全点検や職員による小修繕など行い、利用者の安全の確保と利便性の向上に努めている。 ・新型コロナウイルス感染症に関する日々の変化について情報収集に努め、迅速に各種ガイドラインに沿った対策を取ること、施設管理者として利用者の安全確保を第一に業務を実施している。 ・今後とも常に利用者を第一として迅速かつきめ細やかなサービスの提供に努め、山形市の地域スポーツ活動の拠点として市内の体育施設と連携しながら、引き続き工夫を凝らした運営を期待する。
---------------	---

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

(注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。